

AL1100 防錆耐熱グリース

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 09/17/2024
10.0 03/10/2025 10612840-00015 初回作成日: 02/13/2012

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : AL1100 防錆耐熱グリース

製品コード : 0893 110 1

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : Wuerth Japan Co., Ltd.
MT Building

住所 : 33 Sanmaicho, Kanagawa-ku
Yokohama, Kanagawa 221-0862

電話番号 : 045-488-4186

電子メールアドレス : prodsafe@wuerth.com

緊急連絡電話番号 : 045-534-4940

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 摩擦防止剤および潤滑剤

使用上の制限 : 非該当

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

水生環境有害性 短期（急性） : 区分 1

水生環境有害性 長期（慢性） : 区分 1

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 警告

AL1100 防錆耐熱グリース

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 09/17/2024
10.0 03/10/2025 10612840-00015 初回作成日: 02/13/2012

危険有害性情報 : H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。

注意書き : **安全対策:**
P273 環境への放出を避けること。

応急措置:
P391 漏出物を回収すること。

廃棄:
P501 内容物/容器を承認された処理施設に廃棄すること。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性
知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	官報公示整理番号
アルミニウム	7429-90-5	>= 10 - < 15	-
銅	7440-50-8	>= 2.5 - < 5	-
セバシン酸ジナトリウム	17265-14-4	>= 2.5 - < 10	2-907
酸化亜鉛	1314-13-2	>= 0.1 - < 0.25	1-561

4. 応急措置

吸入した場合 : 吸い込んだ場合、新鮮な空気のところへ移動する。
症状が現れる場合には医療機関で診察を受ける。

皮膚に付着した場合 : 予防措置として、水と石鹼で洗う。
症状が現れる場合には医療機関で診察を受ける。

眼に入った場合 : 予防措置として、水で眼を洗浄する。
刺激があり継続する場合には医療機関で診察を受ける。

飲み込んだ場合 : 飲み込んだ場合、無理に吐かせない。
症状が現れる場合には医療機関で診察を受ける。
水で口をよくすすぐ。

AL1100 防錆耐熱グリース

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 09/17/2024
10.0	03/10/2025	10612840-00015	初回作成日: 02/13/2012

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 知見なし。

応急措置をする者の保護 : 救急救命士に対する特別な安全上の注意はありません。

医師に対する特別な注意事項 : 支持療法および対症療法を受けること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 水噴霧
耐アルコール泡消火剤
二酸化炭素 (CO₂)
粉末消火剤

使ってはならない消火剤 : 知見なし。

特有の危険有害性 : 燃焼生成物への曝露は健康に害を及ぼす場合がある。

有害燃焼副産物 : 金属酸化物
炭素酸化物

特有の消火方法 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。
安全であれば未損傷コンテナを火災領域から離す。
区域から退避させること。

消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。
保護具を使用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 安全な取り扱いのアドバイス (項目 7 を参照) や、個人保護具の推奨事項に準拠 (項目 8 を参照)。

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。
安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
汚染された洗浄水を保管し、処分する。
流出が著しく回収できない場合は、地方自治体に通報する。

封じ込め及び浄化の方法及び : 不活性な吸収材で吸収させる。

AL1100 防錆耐熱グリース

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 09/17/2024
10.0	03/10/2025	10612840-00015	初回作成日: 02/13/2012

機材

多量にこぼれた場合、防液堤を築く等の適切な封じ込め手段を講じて、広がらないようにすること。防液堤に使用した資材をポンプで吸い上げることができる場合には、回収した物質を適切な容器内に保管する。
漏洩物質を適切な吸収剤で除去すること。
本製品を放出、廃棄する際には、各地方自治体および国の規則に従って処理すること。その放出に使用された物質についても同様である。どの規則が適用されるかを確認する必要がある。
本 SDS の項目 13 および 15 において、地方自治体および国の法規制の記載あり。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : ばく露防止及び保護措置の項の設備対策を参照。
- 局所排気, 全体換気 : 適切な換気装置の下でのみ使用する。
- 安全取扱注意事項 : 職場曝露調査の結果に基づき、産業性の衛生および安全性の実行規定に従い取り扱うこと
漏れや廃棄物を防止し、環境への放出を最小限にするよう注意する。
- 接触回避 : 酸化剤
- 衛生対策 : 通常の使用中に化学物質へのばく露の可能性がある場合は、作業場所の近くにアイフラッシングシステムおよび安全シャワーを設置してください。
使用中は飲食及び喫煙を禁止する。
汚染された衣服は再使用する前に洗濯すること。

保管

- 安全な保管条件 : 適切なラベルのついた容器に入れておく。
各国の規定に従って保管する。
- 混触禁止物質 : 次の製品種類といっしょに保管しない:
強酸化剤
- 安全な容器包装材料 : 適さない材質: 知見なし。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別曝露限界/許容濃度

AL1100 防錆耐熱グリース

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 09/17/2024
10.0 03/10/2025 10612840-00015 初回作成日: 02/13/2012

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 濃度基準値 / 許容濃度	出典
Aluminium	7429-90-5	OEL-M (吸入性粉じん)	0.5 mg/m ³	日本産業衛生学会 (許容濃度)
		OEL-M (総粉じん)	2 mg/m ³	日本産業衛生学会 (許容濃度)
		TWA (呼吸濃度)	1 mg/m ³ (アルミニウム)	ACGIH
Copper	7440-50-8	ACL (粉じん)	3 mg/m ³ / (1.19Q+1)	安衛法 (管理濃度)
		TWA (粉塵およびミスト)	1 mg/m ³ (銅)	ACGIH
		TWA (ヒューム)	0.2 mg/m ³ (銅)	ACGIH
Zinc oxide	1314-13-2	8h-OEL-M (レスピラブル粒子として)	0.1 mg/m ³	安衛則 / 濃度基準値
		TWA (呼吸濃度)	2 mg/m ³	ACGIH
		STEL (呼吸濃度)	10 mg/m ³	ACGIH

設備対策 : 特に、閉所では十分な換気の確保が必要。
作業場における曝露濃度を最低限に抑えること。

保護具

呼吸用保護具 : 適切な局所排気装置が利用できない場合、またはばく露評価で推奨ガイドラインの範囲外のばく露が示された場合は、呼吸保護器具を使用しましょう。

フィルタータイプ : 微粒子用タイプ

手の保護具

材質 : ニトリルゴム
破過時間 : >= 240 min
手袋の厚さ : 0.38 mm

備考 : 危険物質の濃度や量により、作業場に合った化学物質防護手袋を選ぶこと。特殊作業に使用する上記の手袋の耐化学物質性を手袋の製造元に問い合わせることを推奨する。休憩前や終業時には手を洗う。

AL1100 防錆耐熱グリース

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 09/17/2024
10.0	03/10/2025	10612840-00015	初回作成日: 02/13/2012



眼の保護具

不浸透性保護手袋

: 次の個人保護具を着用する:
保護眼鏡
製品と眼が不慮に接触する可能性を払拭できない状況では常時ゴーグルを着用してください。
特定の職場で保護措置を選定する際全ての適用される国内/地方自治体の要件に従ってください。

皮膚及び身体の保護具

: 接触後、皮膚を洗浄する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : ペースト

色 : 銀色

臭い : 特異臭

臭いのしきい(閾)値 : データなし

融点/凝固点 : データなし

沸点又は初留点及び沸騰範囲 : データなし

可燃性(固体、気体) : 引火の危険性として分類されていない

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

爆発範囲の上限/可燃上限 : 非該当
値爆発範囲の下限/可燃下限 : 非該当
値

引火点 : > 220 ° C

分解温度 : データなし

pH : 物質/混合物は(水に対して)不溶性です

蒸発速度 : 非該当

AL1100 防錆耐熱グリース

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 09/17/2024
10.0	03/10/2025	10612840-00015	初回作成日: 02/13/2012

自然発火温度	:	非該当
粘度		
動粘度 (動粘性率)	:	非該当
溶解度		
水溶性	:	データなし
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	:	非該当
蒸気圧	:	非該当
密度及び/又は相対密度		
密度	:	> 0.9 g/cm ³
相対ガス密度	:	非該当
爆発特性	:	爆発性なし
酸化特性	:	本製品は酸化性物質としては分類されない。
粒子特性		
粒子サイズ	:	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	:	反応性危険としては分類されない。
化学的安定性	:	通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	:	強い酸化剤と反応することがある。
避けるべき条件	:	知見なし。
混触危険物質	:	酸化剤
危険有害な分解生成物	:	危険有害な分解生成物は知られていない。

11. 有害性情報

可能性のある暴露経路の情報	:	皮膚接触 摂取 眼に入った場合
---------------	---	-----------------------

AL1100 防錆耐熱グリース

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 09/17/2024
10.0 03/10/2025 10612840-00015 初回作成日: 02/13/2012

急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

- 急性毒性（経口） : 急性毒性推定値: > 2,000 mg/kg
方法: 計算による方法
- 急性毒性（吸入） : 急性毒性推定値: > 5 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: 粉じん/ミスト
方法: 計算による方法

成分:**アルミニウム:**

- 急性毒性（経口） : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 401
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく
- 急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): > 0.888 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: 粉じん/ミスト
方法: OECD 試験ガイドライン 403
アセスメント: この物質または混合物は急性の吸入毒性は無い。

銅:

- 急性毒性（経口） : 急性毒性推定値: 500 mg/kg
方法: 専門家の判断
- 急性毒性（吸入） : LC50 (ラット, オス): 0.733 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: 粉じん/ミスト
方法: OECD 試験ガイドライン 403
- 急性毒性（経皮） : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 402
アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。

セバシン酸ジナトリウム:

- 急性毒性（経口） : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg
- 急性毒性（経皮） : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg

AL1100 防錆耐熱グリース

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 09/17/2024
10.0 03/10/2025 10612840-00015 初回作成日: 02/13/2012

方法: OECD 試験ガイドライン 402

アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。

備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

酸化亜鉛:

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg

急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット): > 5.7 mg/l

曝露時間: 4 h

試験環境: 粉じん/ミスト

アセスメント: この物質または混合物は急性の吸入毒性は無い。

急性毒性 (経皮) : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg

方法: OECD 試験ガイドライン 402

アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。

皮膚腐食性/刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**アルミニウム:**

種 : ウサギ
方法 : OECD 試験ガイドライン 404
結果 : 皮膚刺激なし
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

銅:

種 : ウサギ
方法 : OECD 試験ガイドライン 404
結果 : 皮膚刺激なし

セバシン酸ジナトリウム:

種 : ウサギ
結果 : 皮膚刺激なし

酸化亜鉛:

種 : ウサギ
方法 : OECD 試験ガイドライン 404
結果 : 皮膚刺激なし

AL1100 防錆耐熱グリース

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 09/17/2024
10.0 03/10/2025 10612840-00015 初回作成日: 02/13/2012

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**アルミニウム:**

種 : ウサギ
結果 : 眼への刺激なし
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

銅:

種 : ウサギ
結果 : 眼への刺激、21 日以内に回復
方法 : OECD 試験ガイドライン 405

セバシン酸ジナトリウム:

種 : ウシ角膜
方法 : OECD 試験ガイドライン 437

種 : 組織培養
方法 : EpiOcular

結果 : 眼への刺激、21 日以内に回復

酸化亜鉛:

種 : ウサギ
結果 : 眼への刺激なし
方法 : OECD 試験ガイドライン 405

呼吸器感作性又は皮膚感作性**皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**アルミニウム:**

暴露の主経路 : 皮膚接触
種 : モルモット
結果 : 陰性
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

AL1100 防錆耐熱グリース

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 09/17/2024
10.0 03/10/2025 10612840-00015 初回作成日: 02/13/2012

銅:

試験タイプ : マキシマイゼーション試験
暴露の主経路 : 皮膚接触
種 : モルモット
方法 : OECD 試験ガイドライン 406
結果 : 陰性

セバシン酸ジナトリウム:

試験タイプ : 皮内テスト
暴露の主経路 : 皮膚接触
種 : モルモット
結果 : 陰性
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

酸化亜鉛:

試験タイプ : マキシマイゼーション試験
暴露の主経路 : 皮膚接触
種 : モルモット
方法 : OECD 試験ガイドライン 406
結果 : 陰性

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**アルミニウム:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験
方法: OECD 試験ガイドライン 476
結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: in vivo 小核試験
種: ラット
投与経路: 飲み込んだ場合
方法: OECD 試験ガイドライン 474
結果: 陰性
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

セバシン酸ジナトリウム:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)
方法: OECD 試験ガイドライン 471
結果: 陰性
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

AL1100 防錆耐熱グリース

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 09/17/2024
10.0 03/10/2025 10612840-00015 初回作成日: 02/13/2012

	試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験 方法: OECD 試験ガイドライン 476 結果: 陰性 備考: 類似する物質から得られたデータに基づく
	試験タイプ: in vitro 染色体異常試験 結果: 陰性 備考: 類似する物質から得られたデータに基づく
in vivo での遺伝毒性	: 試験タイプ: 変異原性(in vivo 哺乳類骨髄細胞遺伝学的試験、染色体分析) 種: ラット 投与経路: 飲み込んだ場合 結果: 陰性 備考: 類似する物質から得られたデータに基づく
酸化亜鉛:	
in vitro での遺伝毒性	: 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES) 結果: 陰性
	試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験 方法: OECD 試験ガイドライン 476 結果: 不明確
	試験タイプ: in vitro 染色体異常試験 結果: 不明確
in vivo での遺伝毒性	: 試験タイプ: 哺乳動物赤血球小核試験 (in vivo 細胞毒性試験) 種: ラット 投与経路: 吸入(粉じん/ミスト/煙) 方法: OECD 試験ガイドライン 474 結果: 陰性
	試験タイプ: 変異原性(in vivo 哺乳類骨髄細胞遺伝学的試験、染色体分析) 種: ラット 投与経路: 吸入(粉じん/ミスト/煙) 結果: 陽性
	試験タイプ: 哺乳動物赤血球小核試験 (in vivo 細胞毒性試験) 種: マウス 投与経路: 腹腔内注射 方法: OECD 試験ガイドライン 474 結果: 陰性

AL1100 防錆耐熱グリース

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 09/17/2024
10.0 03/10/2025 10612840-00015 初回作成日: 02/13/2012

生殖細胞変異原性 - アセスメント : 根拠が薄く生殖細胞突然変異源として分類することはできない。

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**アルミニウム:**

種 : ラット
投与経路 : 吸入(粉じん/ミスト/煙)
曝露時間 : 86 週
結果 : 陰性

酸化亜鉛:

種 : マウス
投与経路 : 飲み込んだ場合
曝露時間 : 1 年
結果 : 陰性
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**アルミニウム:**

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組み合わせ試験
種: ラット
投与経路: 飲み込んだ場合
方法: OECD 試験ガイドライン 422
結果: 陰性
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育
種: マウス
投与経路: 飲み込んだ場合
結果: 陰性

セバシン酸ジナトリウム:

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育
種: ラット
投与経路: 飲み込んだ場合

AL1100 防錆耐熱グリース

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 09/17/2024
10.0 03/10/2025 10612840-00015 初回作成日: 02/13/2012



結果: 陰性

酸化亜鉛:

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 二世世代生殖毒性試験
種: ラット
投与経路: 飲み込んだ場合
結果: 陰性
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育
種: ラット
投与経路: 吸入(粉じん/ミスト/煙)
方法: OECD 試験ガイドライン 414
結果: 陰性
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**酸化亜鉛:**

アセスメント : 濃度範囲 0.2 mg/l/6h/d 以下では動物における重大な健康への悪影響は無かった。

反復投与毒性**成分:****セバシン酸ジナトリウム:**

種 : ラット
NOAEL : $\geq 1,000$ mg/kg
投与経路 : 飲み込んだ場合
曝露時間 : 6 ヶ月

酸化亜鉛:

種 : ラット, オス
NOAEL : 0.0015 mg/l
投与経路 : 吸入(粉じん/ミスト/煙)
曝露時間 : 3 ヶ月
方法 : OECD 試験ガイドライン 413

AL1100 防錆耐熱グリース

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 09/17/2024
10.0 03/10/2025 10612840-00015 初回作成日: 02/13/2012

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

12. 環境影響情報**生態毒性****成分:****アルミニウム:**

魚毒性 : 最大無影響濃度 (Salmo trutta (チャマス)): > 80 µg/l
曝露時間: 96 h
方法: OECD 試験ガイドライン 203

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 0.135 mg/l
に対する毒性
曝露時間: 48 h
方法: OECD 試験ガイドライン 202

環境毒性アセスメント

水生環境有害性 長期 (慢性) : 溶解度限界値における毒性無し

銅:

魚毒性 : LL50 (Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)): > 0.01 - 0.1 mg/l
曝露時間: 96 h
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

M-ファクター (水生環境有害性 短期 (急性)) : 10

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : NOELR (Ceriodaphnia dubia (ミジンコ)): > 0.001 - 0.01 mg/l
に対する毒性 (慢性毒性)
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

M-ファクター (水生環境有害性 長期 (慢性)) : 10

セバシン酸ジナトリウム:

魚毒性 : LC50 (Danio rerio (ゼブラフィッシュ)): > 100 mg/l
曝露時間: 96 h
方法: OECD 試験ガイドライン 203
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

AL1100 防錆耐熱グリース

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 09/17/2024
10.0 03/10/2025 10612840-00015 初回作成日: 02/13/2012

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EL50 (アカルチア・トンサ (カラヌス目カイアシ類)): > 10 -
に対する毒性 100 mg/l
曝露時間: 48 h
被験物質: 水性画分
方法: ISO 14669 および放射線影響比較研究 (PARCOM) 方法
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

藻類/水生生物に対する毒性 : NOELR (Skeletonema costatum (海洋珪藻)): > 1 - 10 mg/l
曝露時間: 72 h
被験物質: 水性画分
方法: ISO 10253
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

EL50 (Skeletonema costatum (海洋珪藻)): > 10 - 100 mg/l
曝露時間: 72 h
被験物質: 水性画分
方法: ISO 10253
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

酸化亜鉛:

魚毒性 : LC50 : > 0.1 - 1 mg/l
曝露時間: 96 h
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

藻類/水生生物に対する毒性 : ErC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 0.136
mg/l
曝露時間: 72 h

最大無影響濃度 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)):
> 0.01 - 0.1 mg/l
曝露時間: 72 h
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

M-ファクター (水生環境有害 : 1
性 短期 (急性))

魚毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (Jordanella floridae (フラッグフィッシュ)):
> 0.01 - 0.1 mg/l
曝露時間: 14 週
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 最大無影響濃度 (Ceriodaphnia dubia (ミジンコ)): > 0.01 -
に対する毒性 (慢性毒性) 0.1 mg/l
曝露時間: 7 d
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

AL1100 防錆耐熱グリース

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 09/17/2024
10.0 03/10/2025 10612840-00015 初回作成日: 02/13/2012

M-ファクター (水生環境有害 : 1
性 長期 (慢性))

残留性・分解性**成分:****セバシン酸ジナトリウム:**

生分解性 : 結果: 易分解性。
生分解: 89 %
曝露時間: 28 d
方法: OECD 試験ガイドライン 306

生体蓄積性**成分:****セバシン酸ジナトリウム:**

n-オクタノール/水分配係数 : log Pow: -4.9
(log 値)

酸化亜鉛:

生体蓄積性 : 種: *Oncorhynchus mykiss* (ニジマス)
生物濃縮因子 (BCF) : 78 - 2,060

土壤中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

残余廃棄物 : 地方自治体の規制に従い処分する。
廃棄物を下水へ排出してはならない。

汚染容器及び包装

: 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた
廃棄物処理業者に委託する。
特に指定が無い場合、未使用品として廃棄する。

AL1100 防錆耐熱グリース

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 09/17/2024
10.0	03/10/2025	10612840-00015	初回作成日: 02/13/2012

14. 輸送上の注意

国際規制

陸上輸送 (UNRTDG)

国連番号 (UN number)	: UN 3077
国連輸送名 (Proper shipping name)	: ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N. O. S. (Copper)
国連分類 (Class)	: 9
容器等級 (Packing group)	: III
ラベル (Labels)	: 9
環境有害性	: 該当

航空輸送 (IATA-DGR)

UN/ID 番号 (UN/ID number)	: UN 3077
国連輸送名 (Proper shipping name)	: Environmentally hazardous substance, solid, n. o. s. (Copper)
国連分類 (Class)	: 9
容器等級 (Packing group)	: III
ラベル (Labels)	: Miscellaneous
梱包指示 (貨物機) (Packing instruction (cargo aircraft))	: 956
梱包指示 (旅客機) (Packing instruction (passenger aircraft))	: 956
環境有害性	: 該当

海上輸送 (IMDG-Code)

国連番号 (UN number)	: UN 3077
国連輸送名 (Proper shipping name)	: ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N. O. S. (Copper)
国連分類 (Class)	: 9
容器等級 (Packing group)	: III
ラベル (Labels)	: 9
EmS コード (EmS Code)	: F-A, S-F
海洋汚染物質 (該当・非該当) (Marine pollutant)	: 該当

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)
供給された状態の製品には非該当。

国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

AL1100 防錆耐熱グリース

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 09/17/2024
10.0 03/10/2025 10612840-00015 初回作成日: 02/13/2012

特別の安全対策

ここに提供されている輸送分類は、情報の目的だけのために、本安全データシートの中で解説されるように開梱された材料の特性のみに基づいています。輸送分類は、交通手段、パッケージサイズと地域や地方の規則の変更により、変更される可能性があります。

緊急時応急措置指針番号 : 171

15. 適用法令**関連法規****消防法**

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

労働安全衛生法**製造等が禁止される有害物**

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第 57 条の 2（施行令別表第 9）

化学名	含有量 (%)	備考
アルミニウム	>=10 - <15	-
銅及びその化合物	>=2.5 - <5	-
酸化亜鉛	>=0.1 - <0.25	-

名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第 57 条（施行令第 18 条）

化学名	備考
アルミニウム	-
銅(粉状)	-

皮膚等障害化学物質 不浸透性の保護具等の使用義務物質（労働安全衛生規則第 594 条の 2）

AL1100 防錆耐熱グリース

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 09/17/2024
10.0 03/10/2025 10612840-00015 初回作成日: 02/13/2012

化学名

銅

がん原性物質（労働安全衛生規則第 577 条の 2）

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

高圧ガス保安法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危規則第 2, 3 条危険物告示別表第 1: 有害性物質

航空法

施行規則第 194 条危険物告示別表第 1: その他の有害物

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質

麻薬及び向精神薬取締法

麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

特定麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

AL1100 防錆耐熱グリース

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 09/17/2024
10.0 03/10/2025 10612840-00015 初回作成日: 02/13/2012

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報

本 SDS において労働安全衛生法の通知対象物質の濃度が幅表示の場合は、営業秘密である場合を含みます

詳細情報

引用文献 : 自社技術データ、原材料 SDS に基づくデータ、OECD eChem
ポータルおよび欧州化学物質局 <http://echa.europa.eu/>の検索結果

以前バージョンから変更された項目は本文書では 2 本線で強調表示されています。

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

ACGIH : 米国。ACGIH 限界閾値 (TLV)
安衛則 / 濃度基準値 : 濃度基準値 (則第 577 条の 2 第 2 項の厚生労働大臣が定める濃度の基準)
安衛法 (管理濃度) : 作業環境評価基準、健康障害防止指針
日本産業衛生学会 (許容濃度) : 日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告 -I. 化学物質の許容濃度)
ACGIH / TWA : 8 時間、時間加重平均
ACGIH / STEL : 短時間暴露限界
安衛則 / 濃度基準値 / 8h-OEL-M : 八時間濃度基準値 / 許容濃度
安衛法 (管理濃度) / ACL : 管理濃度、基準濃度
日本産業衛生学会 (許容濃度) / OEL-M : 許容濃度

AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL -

AL1100 防錆耐熱グリース

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 09/17/2024
10.0	03/10/2025	10612840-00015	初回作成日: 02/13/2012

無有害性影響レベル: NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリ; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TEGI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化学物質インベントリ; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

この安全データシート(以下「SDS」という)で提供する情報(以下「本情報」という)は、本書作成時点において、弊社の最善の知識、情報、及び信念のもとで正確であると判断したものです。本情報は、製品の安全な取扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄及び漏洩に関するガイダンスとしてのみ作成されており、いかなる保証又は品質規格をなすものではありません。本情報は、SDSの頭書に示されている特定された製品に関するものであり、当該本製品が他の製品と組み合わせて、又はプロセス中で使用される場合、本文中に言及がない限り、有効にはならない可能性があります。本製品の使用者各位においては、本情報及び推奨事項を適用する場合に、使用者各位の最終製品における本製品の適切な評価を含めて、使用者各位の意図する方法での特定の状況における本製品の取扱い、使用、処理、及び保管について、確認願います。

JP / JA